

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
Webデザイン演習 Web Design		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択	(特になし)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
亀田和則	講義棟2階	月曜日	授業中に指示します	
授業の概要				
<p>インターネットが当たり前に使われる時代、会社にとってはWebページは必要不可欠なツールとなっている。最近、Webページが会社の信頼度を計る一つの指針となっている。</p> <p>通常、Webページの作成にはかなりの時間と手間、専門的な知識が必要だ。しかし、「Wix」というサービスが登場すると簡単にWebページが作れるようになった。この授業では「Wix」を使ったWebページ作成について学習する。</p>				
授業の目標				
<p>①アカウント作成等、Wixを利用するための手続きを説明できるようにする。</p> <p>②ヘッダー・フッターの役割を説明できるようにする。</p> <p>③トップページの役割を説明できるようにする。</p> <p>④グローバルメニューの役割を説明できるようにする。</p> <p>⑤ブログを利用する手順を説明できるようにする。</p> <p>⑥予約システムを利用する手順を説明できるようにする。</p> <p>⑦ネットショップを利用する手順を説明できるようにする。</p> <p>⑧SEO対策のための手順を説明できるようにする。</p>				
授業の方法				
<p>①まず、各授業のねらいや演習をするときの注意事項を説明する。説明を受けた後、演習を行う。</p> <p>②スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。</p> <p>③演習の進捗状況確認（ディスカッション含む）を4回確認する。</p> <p>④理解度の確認を2回実施する</p> <p>④留学生は、教科書の漢字・カタカナにふりがなをつける。</p>				
学習の成果（学習成果）				
<p>①授業の目標①②③④を達成すると、WixでWebページを作成することができる。</p> <p>②授業の目標⑤⑥⑦⑧を達成すると、ビジネス上でWixを利用することができる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価）			
第2回目	1章 自分だけのビジネスサイトを作ろう pp. 10-24			
第3回目	2章 Wixの基本設定を行う pp. 26-40			
第4回目	3章 ホームページの共通部分を作る pp. 42-67			
第5回目	3章 ホームページの共通部分を作る pp. 68-78 演習の進捗状況確認 1			
第6回目	4章 トップページのコンテンツを作る pp. 80-97			

第7回目	4章 トップページのコンテンツを作る pp. 98-104	演習の進捗状況確認 2
第8回目	5章 グローバルメニューとページを作る pp. 106-135	
第9回目	5章 グローバルメニューとページを作る pp. 136-140	理解度の確認 1 と解説
第10回目	第6章 ブログを使えるようにする pp. 142-158	
第11回目	7章 「Wixブッキング」で予約システムを設置する pp. 160-180	演習の進捗状況確認 3
第12回目	8章 「Wixストア」でショップ機能を設定する pp. 182-201	
第13回目	8章 「Wixストア」でショップ機能を設定する pp. 202-208	
第14回目	9章 アクセスアップのためのカスタマイズ pp. 210-221	演習の進捗状況確認 4
第15回目	理解度の確認 2 と解説	
事前・事後学習	事前：授業に参加するとき、日本人学生・留学生ともに授業範囲の教科書部分を読む。留学生は漢字、カタカナにふりがなをつける。事後：授業で不明だった点は必ず次回授業までに調べておく。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	40%	演習の進捗状況の確認が該当する。1回あたりの配点は40点/4である。満点となる条件は「期限内に教科書どおりに演習が進んでいる」である。
調査報告書		
小テスト	60%	理解度の確認が該当する。1回あたりの配点は60点/2である。満点となる条件は「制限時間内に、指定したWebページが作成できる」である。
試験		
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
教科書：「カンタン ブログ感覚で作るお店のホームページ」（出版：ソシム）（著者：日向凜）※必ず購入し、第一回目の授業から持参すること。		
履修上の留意点・ルール		
日本人用授業と留学生用授業があるので、履修登録のとき間違えないようにする。 教科書を購入していない学生はこの授業を履修出来ない。 2回の遅刻は1回の欠席となる。		